Press release

2026 年 11 月 3 日
PI 12146 RB ak/af

有望市場に注力：ボッシュ、半導体事業の強化に向け半導体事業部を新設

自動車分野での強みを活かし、センサーとロボティクスを成長の原動力に

- ボッシュは 2028 年 1 月に半導体専門の事業部を新設し、新たな市場でのさらなる成長を目指す
- 事業目標：ボッシュは 2030 年までに半導体事業の売上高 50 億ユーロ達成を目指す
- マルクス・ハイン：「半導体は『Invented for life』を掲げるボッシュのテクノロジーに欠かせない存在であり、お客様のイノベーションを支える技術的基盤を形成」
- エリック・ライン：「独自の事業部を設けることで、お客様のニーズにより的確に対応したサービスを提供できるようになります」

シュトゥットガルト（ドイツ） – 小さな部品でありながら、大きな影響力を持つ半導体は、現代のテクノロジーを支える原動力です。あらゆる電子システムに欠かせない部品として、自動車や、電動アシスト自転車、家電製品、ウェアラブル端末などですでに重要な役割を果たしています。現在、ロボティクスや人工知能（AI）向けのデータセンターを中心に新たなテクノロジー市場が急速に成長しており、半導体の需要も急増しています。マッキンゼーの最新調査によると、生成 AI アプリケーション向けの半導体需要を満たすだけでも、2030 年に年間最大 360 万枚のウエハを追加供給する必要があるとされています。一方、Strategy& およびドイツ電気電子工業連盟（ZVEI）の分析によると、ロボティクスと産業オートメーションの発展により、欧州の半導体需要は 2040 年までに倍増すると予測されています。ボッシュはこうした成長機会を捉え、2030 年までに半導体事業で約 50 億ユーロの売上高を目指しています。その目標に向け、2026 年 10 月末に発表した企業構造の再編とモビリティ事業の発展の一環として、半導体事業の基盤をさらに強化します。ボッシュはモビリティ事業セクターのもと、現在

Robert Bosch GmbH
Postfach 10 60 50
D-70049 Stuttgart,
Germany

E-mail athanassios.kaliudis@de.bosch.com
Phone +49 711 811-7493

Corporate Department
Communications & Governmental Affairs
Executive Vice President: Prof. Christof Ehrhart
www.bosch-press.com

モビリティエレクトロニクス事業部に属する半導体事業を、2028 年 1 月 1 日付で「Semiconductors」という新たな事業部に移管します。

「半導体は、私たちのつながる世界を支える要であると同時に、ボッシュのすべての事業部にとって成功の鍵となる存在です」と、ロバート・ボッシュ GmbH 取締役会副会長兼モビリティ事業セクター統括部門長であるマルクス・ハインは述べています。ボッシュは、自動車分野やスマートフォン、ウェアラブル端末などの消費財分野といった既存市場に加え、ボッシュ製チップがすでに活用されているロボティクス分野の先進的な用途でも、半導体事業における新たな売上拡大と成長機会の獲得を目指しています。「ボッシュの半導体により、ヒューマノイドロボットの効率的な制御がすでに可能になっています。今後は、高精度で革新的なセンサーが、さらなるスマートシステムの基盤となるでしょう。半導体は『Invented for life』を掲げるボッシュのテクノロジーに欠かせない存在であり、お客様のイノベーションを支える技術的基盤を形成します。」とハインは続けます。ボッシュはすでに、世界のロボティクス業界において、産業化を支援するパートナーやコンポーネントサプライヤーとして高い評価を得ています。また、ロボット掃除機からヒューマノイドロボットまで、ロボティクスの幅広い分野に対応するセンサー技術の主要サプライヤーのひとつでもあります。さらに今後は、自社の製造能力を外部パートナーにも提供する取り組みを進め、ファウンドリ事業を計画的に拡大していきます。

ボッシュはグローバルな半導体事業への投資を継続

ボッシュは半導体事業を新たな「Semiconductors」事業部に再編することで、半導体業界特有の急速に変化する顧客や市場の要求に合わせて、組織体制や業務プロセスを最適化していきます。「独自の事業部を設立することで、60 年以上にわたる当社の半導体事業の歴史に新たな一章を刻むことになります」と、ボッシュの半導体事業を統括するエリック・ラインは述べています。「今後は、自動車分野や民生用電子機器をはじめ、さまざまな分野のお客様のニーズに、より的確に対応したサービスを提供できるようになります。当社の半導体事業における独自の強みは、MEMS センサー分野における市場および技術面でのリーダーシップ、そして半導体を自社のシステム事業に組み込んでいる点にあります。特に、炭化ケイ素（SiC）チップや特定用途向け集積回路（ASIC）がその代表例です」とラインは説明します。「私たちはこうした強みをさらに伸ばし、特定の新市場で活かしていきたいと考えています」

ボッシュは、半導体の研究や開発、製造に携わる約 40 ヵ所の拠点を世界各地に展開し、グローバルな事業基盤を築いています。近年、ボッシュはドレスデンとロイトリンゲンのウエハ製造工場に約 30 億ユーロを投資してきました。米国カリフォルニア州ローズビルでも、約 20 億米ドルを投じて特殊な SiC チップを製造するための設備の導入を進めています。また、グローバルな事業体制の強化に向けて、2030 年代半ばまでにマレーシアのペナンにあるテストセンターをさらに拡張する計画です。さらにボッシュは、ドレスデンに拠点を置く合弁会社、

European Semiconductor Manufacturing Company（ESMC）GmbH の株式を 10%保有しています。

自社の自動車事業向けコントロールユニットとパワーエレクトロニクス

これまでモビリティエレクトロニクス事業部には、半導体事業に加え、自社の自動車事業向けコントロールユニットやパワーエレクトロニクスに関する事業も含まれていました。2028 年 1 月以降、同事業部は車載用コントロールユニット関連の事業を担います。

報道写真およびインフォチャートは、ボッシュ・メディア・サービス（www.bosch-press.com）でご覧いただけます。

報道関係対応窓口：
Athanassios Kaliudis
電話: +49 711 811 7493
E-mail: Athanassios.Kaliudis@de.bosch.com

世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2025 年の従業員数は約 41 万 3,000 人（2025 年 12 月 31 日現在）、売上高は 910 億ユーロ（約 15.4 兆円）を計上しています。ボッシュはモビリティ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 つの事業領域を展開しています。ボッシュは事業を通じて、自動化、デジタライゼーション、電動化、AI の取り組みといった普遍的なトレンド形成に、自社のテクノロジーを活用することをめざしています。こうした観点から、ボッシュは地域や業界の壁を超えた幅広い事業展開により、革新性と堅牢性を高めています。ボッシュは、ハードウェア、ソフトウェア、サービスにおける実績ある専門知識を活かし、さまざまな分野にまたがるソリューションをワンストップでお客様に提供しています。また、ネットワーク化と AI に関する専門知識を応用し、インテリジェントかつユーザーフレンドリーな製品を開発・製造しています。ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」なテクノロジーによって、人々の生活の質の向上に貢献したいと考えています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 500 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、約 8 万 2,000 人の従業員が研究開発に携わっています。*

ボッシュの起源は、1886 年にロバート・ボッシュ（1861～1942 年）がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の 94%は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しており、残りの株式はロバート・ボッシュ GmbH および創業家であるボッシュ家が所有する法人が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っています。

**2025 年の為替平均レート、1 ユーロ = 168.9731 円で計算*

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。
www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト （英語）
www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス （英語）
@BoschPress ボッシュ・メディア 公式 X（ドイツ語）
www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト （日本語）
@BoschJapan ボッシュ・ジャパン 公式 X（日本語）

https://www.facebook.com/bosch.co.jp ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック （日本語）
https://www.youtube.com/boschjp ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube （日本語）
https://www.linkedin.com/company/bosch-japan/ ボッシュ・ジャパン 公式LinkedIn（日本語）